

「多くの人の笑顔のために」

- 重症心身障がい、難病、長寿医療を柱とし、地域に密着した専門医療を提供します。
- 社会的なアプローチを組み入れ、患者中心の心あたまる医療を実施します。
- 臨床研究、教育研修、安全管理をととして、常により質の高い医療を追求します。
- 公益性を確保し、効率的で自立した病院経営を推進します。



「第2回あわら病院市民公開講座」開催

地域医療連携室 田村 芳明

6月24日(土)、北潟公民館において「第2回あわら病院市民公開講座」を開催しました(後援:坂井地区医師会)。当院では、地元地域住民の方々が興味のある病気の話や、日頃の健康に関する情報を提供し、健康に関心を持っていただき、地域への貢献を果たすことを目的に昨年から市民公開講座を開催しています。

開催の当日は、血圧測定、体脂肪率測定といったコーナーを設け、看護師や栄養士より健康についてアドバイスをさせていただきました。

今回の講演は2題で、まず西井栄養管理室長より「食事で健康長寿～あなたの筋肉と脂肪の量は～」と題し、高齢による体脂肪率、筋肉量の衰えについての説明と、健康長寿に向けた食事の提案をしました。また津谷院長より「人生のエンディング～あなたの選択は～」と題し、今話題の「終活」について、終末期医療の事前指示である「リビング・ウィル(尊厳死の宣言書)」を作るにあたっての具体例を3つのシナリオにして、来場者の方に自分だったらどうしたいかを考えていただきました。

これを機会に、ご自身・ご家族の健康を気にかけていただいたり、人生のエンディングについて考えていただければ幸いです。

ご参加いただいた市民の皆さん、ありがとうございました。

私たちが大切にしている看護

看護部長 藤原 恵子

我が国が迎えようとしている超高齢社会、目指しているのは病院から在宅へ、治す医療から癒し支える医療といわれています。支える医療とは何か、それは『医療の視点』に加え、私たち看護師が最も専門とする『生活の質の視点』を重視し、どのような健康状態であっても、その人らしく暮らしていけるよう、一人一人のニーズと意思決定を支えることでもあります。

あわら病院では、専門の一つに「長寿医療」を掲げています。地域の皆さんが安心して当院を利用していただけるよう、一般病棟内には“地域包括ケア病床”を併せ持っています。制度上の在院日数は60日まで可能であり、施設や診療所・訪問看護等との連携をとり、スムーズに在宅復帰するための退院支援にも力を入れています。また、認知症や人生最期の看取りも多く、高い倫理観に基づいたケアを心がけています。

「難病医療(血液・リウマチ)」への対応として、専門医のもと化学療法や輸血療法も安心して受けていただけます。緩和ケア認定看護師も配置していますので、疼痛や苦痛に対する緩和医療の推進にも取り組んでいます。

ます。

「神経難病と重症心身障がい児(者)医療」は、入院期間の制限のない障害者病棟で対応しています。慢性呼吸器疾患看護認定看護師を配置し、呼吸器合併症予防への取り組みや、人工呼吸器装着中でもシャワー浴を積極的に行うなど、その人の持てる力を最大限活用できるように支援しています。ここ数年は在宅支援の一環として、神経難病のレスパイト入院が増加し、現在でも10名以上の方が月に1～2回はご利用されています。ご利用いただく方の意思を尊重し、QOLを維持できるよう心がけています。重症心身障がい児(者)は、ご家族との連携を大切に、常に多職種と協働しながら、その人らしさを大切にした看護の提供を心がけています。

私たちあわら病院看護師は、地域とのつながりを大切に、多くの人を笑顔にすることを目標に、日々努力を重ねております。



当院における高齢者終末期医療

老年科長 栗田 敦

当院における高齢者終末期医療では「苦痛が全くない状態」を目標に、緩和ケア認定看護師、臨床心理士も含めたチーム医療で癌患者・非癌患者ともに麻薬を含めた積極的かつきめ細やかな疼痛コントロール、心理面でのサポートを実施しています。最期の時を患者さんと御家族の方が希望する場所で迎えられようように地域の医療機関および施設と連携をとっています。在宅での看取りを希望される患者さんには当院を含めた

訪問診療・訪問看護を導入して御家族の方の負担や不安を可能な限り軽減できるようにしています。そのような患者さんが急に体調を崩

したり、御家族の方の都合が悪くなった場合はいつでも入院を受け入れています。施設での看取りを希望される患者さんは御家族や施設の職員と主治医の間で会議を開き、退院後できるだけ穏やかに過ごせるように調整しています。当院での看取りを希望される患者さんでも状態が安定している時には外出・外泊を積極的に勧めています。福井市内などの急性期病院に入院および通院している患者さんで、最期の時をあわら地区で迎えたいと希望される方の転院も積極的に受け入れています。今後、終末期を迎える高齢者が増えるにあたって、患者さんおよび御家族の方が希望する場所で穏やかに最期の時を迎えられるように力を尽くしていきます。

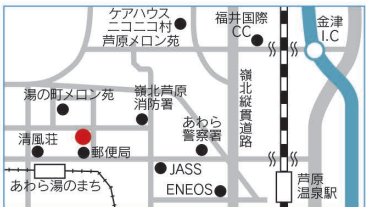




地域医療連携施設のご紹介

あわら病院と連携している医療機関等をご紹介します

医療法人 恵仁会 柴田医院



昭和59年に開院して早32年が経ちました。

開院以降、あわら病院の先生及び職員の皆さんには大変お世話になり感謝しております。

当院は整形・形成外科を中心にあわら市の地域の方々に愛される病院を目指しています。

*整形外科においては、専門医の資格を生かし頸、腰、膝等の痛みを和らげる治療を、また形成外科においては爪の治療、ほくろや顔の傷の形成など地域では余り対応のできない治療も行っています。

*内科においては、糖尿病・腎臓病・呼吸器疾患その他老人医療の分野でも他病院の各専門医の資格を持った優秀な先生方に対応していただいています。

また、連携施設としましては、特養の芦原メロン苑他、湯の町メロン苑、ケアハウスニコニコ村も同時に運営し、地域の介護の拠点として病院と連携をとりながら、お年寄りの治療や介護に努めています。

これからも末永く、安心して利用できる柴田医院であり、芦原メロン苑となれるよう、いつも笑顔で患者さんや施設を利用される方に元気を提供できるようスタッフ共々心掛けて頑張りたいと思います。今後ともよろしくお願い申し上げます。

医療法人 恵仁会 柴田医院

〒910-4103 福井県あわら市二面4丁目109番地
TEL (0776) 78-6263 FAX (0776) 78-6282

診療時間	月	火	水	木	金	土	備考
午前 (9:00~12:30)	○	○	×	○	○	○	休診日
午後 (3:00~6:30)	○	○	注(1)	○	手術 注(2)	注(3)	水曜午前・ 日曜日・祝日

但し、物療は 午前 8:30~12:30

午後 2:30~6:30

注(1) 午後 3:00~6:00

注(2) 手術を行っている場合があります。

(物療は 午後 2:30~6:30)

注(3) 午後 3:00~6:00

(物療は 午後 2:30~6:00)

※禁煙外来は予約制です。事前に

お電話にて予約を承ります。

看護の日記念行事「健康応援フェア」と骨密度測定

診療放射線技師 佐野 常昭

毎年恒例の看護の日記念行事「健康応援フェア」を、5月31日に「バロー金津店」で開催しました。内容は、健康チェック(血圧、骨密度、筋肉量、脂肪量の測定)や栄養相談、リハビリ相談(歩き方チェック)、ハンドマッサージ等があり、多数の方に参加していただきました。

放射線科では、骨密度測定を担当しています。当日は59名の方が測定され、買い物帰りの方や、市広報やポスターを見て駆けつけて来られた方など、骨密度に関心のある方が多いのに驚かされました。骨密度を測定された方には、当院で作成した骨密度に関するパンフレットを配布時に、早期診断が大切な事、50歳を過ぎたら骨粗しょう症の検査を受ける大切さ等を説明さ

せていただきました。測定結果の説明を受け、“骨粗しょう症の疑いがあるなんてショック!”とか、“測定してもらって安心した〜”等の感想が聞かれました。今回の骨密度測定装置は、超音波を利用して「足のかかと」で測定するタイプの機器で、X線を使って前腕骨や腰椎で骨密度を測定するタイプと違い、簡易タイプの装置ですので、今回の結果で骨粗しょう症の疑いがある方には、より詳しく測定してみる事をお勧めしました。当院でも、X線を使用した装置で測定可能ですので、お気軽にお問い合わせください。



外 来 担 当 医 表

(平成29年8月1日現在)

診療科		月	火	水	木	金
総 合	内 科	津谷 寛	鈴木 友輔	大槻 希美	見附 保彦	宮永 大
	小 児 科	大坂 陽子 *	川満 徹 *	大坂 陽子 *	湯浅 光織 *	川満 徹 *
専 門	リ ウ マ チ			津谷 寛	津谷 寛	
	血 液 ・ 腫 瘍			浦崎 芳正 *	大槻 希美 (第2・4)	
	痛 風				津谷 寛 *	
	生 活 習 慣 病			鈴木 友輔 (第1・3)		
	老 年			桐場 千代 (第2・4・5)		栗田 敦
	神 経			林 浩嗣 (第1・3・5)		
	循 環 器	見附 保彦	見附 保彦			
	外 科	齊藤 貢	齊藤 貢	齊藤 貢	齊藤 貢	齊藤 貢
	整 形 外 科	奥 規博				
	眼 科				吉岡 達也 *	
	皮 膚 科		若原 真美			若原 真美
	地 域 ケ ア		桐場 千代			
	禁 煙 外 来	見附 保彦	見附 保彦			

● 受付時間8:30～11:30 ● 黄色枠は予約制 ● *印は午後診察 ● 休診日／土・日・祝日・年末年始

※皮膚科の診察は、火曜日・金曜日の午前中(9:00～11:00)です。

※神経内科の診察は、第1・3・5水曜日(8:30～11:30)です。

※禁煙外来の診察は、月曜日(8:30～11:30)・火曜日(10:00～12:30)です。

療育指導室便り

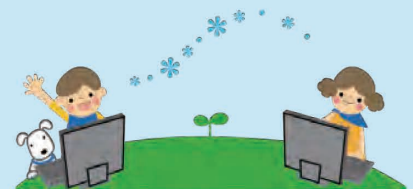
児童指導員 東 優美

みなさんは、もう、あわら病院の新しいブログをご覧になりましたか??

新しいブログでは、「Home in the Hospital/ともしび」「Hospital in the Home/在宅医療」「日々の学びレポート」「きたがたこぼれ話」の4つのカテゴリーがあり、療育指導室では、「Home in the Hospital/ともしび」を発信しています。

Home in the Hospital/ともしびでは、バスハイクや院外活動フラットなどの様子をたくさんの写真を通してお伝えしています。写真の中の利用者さんの顔は本当にステキで見ているこちらまで楽しく明るい気持ちになります。これからも、たくさんの笑顔をお伝えできるよう、タイムリーにお伝えしていきたいと思います。

みなさん、一度ご覧になってくださいね。感想などお待ちしております。



独立行政法人 国立病院機構 あわら病院

福井県あわら市北潟238-1 TEL.0776-79-1211(代表) FAX.0776-79-1249
 〈地域医療連携室〉 TEL.0776-79-1212内線(785) FAX.0776-79-1261
 URL <http://www.awara-hosp.jp/>

【診療科】内科、小児科、外科、皮膚科、血液・腫瘍内科、リウマチ科、神経内科
 老年内科、循環器科、整形外科、眼科、リハビリテーション科

【病床数】172床

【教 育】日本内科学会認定教育関連施設、日本血液学会、日本リウマチ学会認定施設

交通のご案内

えちぜん鉄道「あわら湯のまち」駅より(5km)

- ①京福バス(北潟花菖蒲園行き、あわら病院前下車)
- ②乗合タクシー(デマンド交通)[事前予約が必要]

JR北陸本線芦原温泉駅より(10km)

- ①京福バス(あわら湯の町駅で乗換)
- ②乗合タクシー(デマンド交通)[事前予約が必要]

※出発時間は、受付に備え付けの時刻表、
 またはホームページ(交通案内)をご覧ください。